令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	30	事業No.	189		
事務事業名	観光誘客推進事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	観光課	開始	H16	終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	1	稼ぎ、安心して働ける「魅力ある産業」をつくる
	分野別計画		飯田市観光振興ビジョン	
			地域経済活性化プログラム	
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	国内外からの旅行者、㈱南信州観光公社、観光関連事業者等
	意図	㈱南信州観光公社をはじめ、多様な実施主体と連携し、地域資源の活用と効果的な情報発信による観光誘客を図る

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	
	観光地域づくり法人（地域連携ＤＭＯ）㈱南信州観光公社をはじめ、多くの実施主体と連携しながら観光誘客や地域づくりの推進をしていく必要があります。 地域資源を活用したツアーや体験教育旅行等の継続実施の一方で、コロナ禍でも質の高い受入態勢を維持しながら来訪者の「知的欲求」を満たすためのツアーガイド・インストラクターの養成が必要です。また、コロナ禍の自然回帰志向を捉えた取組の推進や高品質、高付加価値の商品開発、情報発信の強化も必要です。

3年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
◇観光地域づくり法人（地域連携ＤＭＯ）㈱南信州観光公社と連携し、一本桜、花火をはじめ、暮らしや文化、伝統芸能、農家民泊等の地域資源を活用したツアーを実施しながら、天龍峡・遠山郷等の強みを活かし、「旅の目的地」となるプロモーション強化や周遊滞在型観光を推進し、需要喚起や消費拡大を図ります。 ・旅行者へのおもてなしとして、民泊受入農家やツアーガイド、案内人等へ、アフターコロナやインバウンドを含めた研修機会の充実等について取り組みます。 ・首都圏等における飯田の知名度向上を図るため、インバウンドを含めた誘客活動及び情報発信の強化に取り組みます。 ・コロナ禍において、山岳観光や山歩き等のコンテンツの充実や、web等による魅力ある情報発信に取り組みます。	観光誘客宣伝	12,115
	名桜鑑賞誘客	1,745
	海外誘客促進	1,885
	観光振興事業補助	23,035
	体験型観光推進事業補助	6,168
	山岳文化推進事業補助	1,000
	自転車のまちづくり事業	0
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績
飯田市への旅行者	万人	110							
物産展・キャンペーン・商談会等	回	35							
「南信州ナビ」アクセス数	万回	70							
農家民泊の受け入れ農家数	戸	125							
インバウンド受入数（南信州観光公社扱い）	人	1,000							
地域資源を活用した商品造成数	本	25							

3年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
事業費　計	45,948	（県）市町村合併特例交付金（10/10） （そ）ふるさと寄附金
国庫支出金	0	
県支出金	1,000	
地方債	0	
その他	3,500	
一般財源	41,448	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	4	10	2	12,115 0	観光誘客宣伝事業費
2	1	7	1	4	13	4	1,745 0	名桜鑑賞誘客事業費
3	1	7	1	4	15	1	885 0	海外誘客促進事業費
4	1	7	1	4	10	10	23,035 0	観光振興事業費
5	1	7	1	4	13	13	8,168 0	観光地域推進事業費
6	1	7	1	4	10	8	0 0	自転車のまちづくり事業費
7								